

連携の絆を深め、輝く明日へ



ニュースレポート 中央会

NEWS REPORT CHUOKAI

No.762

2019

9



平成30年度
中小企業団体全道大会開催



ものづくり補助金活用事例紹介
～メディカルフォトニクス株式会社～



支部だより

北海道中小企業団体中央会

Contents

- 01 令和元年度 中小企業団体全道大会開催
- 06 「北海道よろず支援拠点」をご活用ください！
- 07 石田邦雄のキャリアコンサルタントの現場から⑤
- 08 令和元年度夏季（上期）賞与支給状況調査報告
- 10 ものづくり補助金活用事例紹介～メディカルフォトニクス株式会社～
- 12 7月の道内景況
- 14 支部だより
- 16 中小企業大学校旭川校からのお知らせ
中小企業基盤整備機構からのお知らせ

新入職員紹介



- 氏名 平河内 亜悠(ひらこうじ あゆ)
- 所属 企画情報部
- 出身地 岩見沢市
- 趣味 旅行、ランニング

9月から勤務させていただいております。

至らない点多々あるかと存じますが、一日でも早くお役に立てよう精進してまいりますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

女性研修会 開催予告!!

～第一線で活躍する働く女性を応援していきます～

女性の社会進出が期待される現代において「健康的に働くための食事」をテーマに、働く女性のライフスタイルに合わせ、手間をかけずに栄養バランスの整った食事を揃えるためのノウハウの提供など、生き生きと働き続けられる女性を後押しすることを目的とした研修会を開催します。

当日は、札幌市内で管理栄養士としてテレビ出演や講演会活動などでご活躍中の上坂マチコ先生をお招きし、働く女性の食事と健康をテーマに、健康で手軽な食事の取り方から外食・コンビニの上手な活用法まで、この研修会でしか聞くことの出来ない様々な食事術についてお話しいたします。

※ご案内の文書はニュースレポート中央会10月号に同封します。研修会後は、参加者の交流の場も設けていますので、多数のご参加をお待ちしています。

1. 開催日時:令和元年11月8日(金)15:30～

2. 開催場所:ニューオータニイン札幌

3. テーマ及び講師

テーマ:「健康的に働く女性のための食事術」

講師:お食事のカウンセリングサロン colan

代表 上坂 マチコ 氏

(管理栄養士/アンチエイジング栄養士/料理研究家/コラムニスト)



上坂 マチコ氏



令和元年度 中小企業団体全道大会開催

8月7日、ホテル札幌ガーデンパレスにおいて、全道各地から中小企業団体の関係者ら約220名が参加し、令和元年度中小企業団体全道大会を開催しました。

冒頭の主催者挨拶で尾池一仁会長は「中小企業・小規模事業者の経営は厳しさを増す中、働き方改革関連法の施行や消費税率の引き上げと複数税率の導入など、解決を急がなければならない重要問題に加え、会員事業者に共通する問題も多岐にわたり、解決の実現は容易ではないものもあるが、中央会がスローガンとして掲げる「連携の絆を深め、輝く明日へ」を体現するため、役職員が先頭に立って可能な限り実現させていきたい」と決意表明しました。次いで、来賓を代表して北海道経済産業局 安藤保彦局長、北海道労働局 重河真弓雇用環境・均等部長、北海道 鈴木直道知事、北海道議会 村田憲俊議長、札幌市 石川敏也副市長、全国中小企業団体中央会 中澤善美常務理事からご祝辞をいただきました。

また、各政党を代表して自由民主党 千葉英守道議会議員、公明党 阿知良 寛美道議会議員、立憲民主党 市橋修治道議会議員、国民民主党北海道総支部連合会 徳永エリ参議院議員からもご挨拶をいただきました。

戸澤 亨副会長(北海道菓子卸商業組合 理事長)を議長に行われた議案審議では、まず、昨年の大会決議に基づく要望活動の実施状況について、福迫 均専務理事から報告を行いました。

続いて提出議案について5名の役員から趣旨説明が行われた後、満場一致で決議され、国や道など関係機関に対し要望活動を展開していくこととなりました。



北海道経済産業局 安藤局長



北海道労働局 重河部長



北海道 鈴木知事



北海道議会 村田議長



札幌市 石川副市長



全国中央会 中澤常務理事



尾池会長



議長 戸澤副会長

当面する重要問題の解決に向けて

近年、道内の雇用環境は有効求人倍率が1倍を優に超え、空前の売り手市場とされる一方、少子・高齢化や働き手の道外流出などにより生産年齢人口が減少し、若年者の大企業志向や早期離職などもあり、中小企業・小規模事業者の人手不足は深刻の度を増している。ことに建設、運輸、製造など現業・技能系の業種においては、労働力が確保できない状況下でこれまで同様の業務をこなさなければならず、働き方改革への対応も重なり、事業縮小や廃業を余儀なくされるなど、経営を揺るがす大きな問題となっている。

本年4月からは、働き方改革関連法が順次施行され、年次有給休暇取得の義務化や時間外労働の上限規制をはじめとする新たなルールが適用されているが、積雪寒冷地の北海道では、季節により業務量や操業可能な時間に大きな差が生じる業種もあり、対応は容易ではない。

消費税の問題については、当会はかねてより慎重な判断を求めてきた。しかし、税率の引き上げと軽減税率の導入は、回避されないまま10月の実施が迫っている。道内の全ての地域、業種に景気回復が十分に及んでいない中での実施は、需要の減退や小規模な小売業者などへの影響が懸念される。また、4年後に予定されるインボイス制度は、こうした事業者の事業継続を難しくしかねない問題である。

さらに、道内各地で頻発する災害、ことに昨年9月の胆振東部地震とブラックアウトは、道内の全ての事業者に災害時に向けた十分な備えの必要性を痛感させた。

こうした明日の経営をも脅かしかねない問題に直面しながら、地域の経済や雇用を支えている北海道の中小企業・小規模事業者の実情を踏まえ、次の対策が早急に講じられることを強く求める。



議案説明者 白井副会長
(協同組合日専連とかち 理事長)

【要望事項】

- 1 人材確保、育成、定着のための実効ある対策
 - (1) 若年者の就業対策と技術・技能人材の育成対策
 - (2) 技術・技能人材の確保及び育成策の強化
 - (3) 外国人技能実習制度と特定技能の効果的かつ適正な運用
 - (4) 就職者に対する奨学金返還支援制度の創設・拡大
 - (5) 女性・高齢者の雇用を促進する支援策
- 2 働き方改革関連法の施行と最低賃金引き上げに関する配慮
 - (1) 働き方改革に円滑に対応するための対策
 - (2) 地域や事業者の実情に即した最低賃金の決定
- 3 消費税率引き上げに伴う対策とインボイス制度導入の撤回
 - (1) 消費税率引き上げに伴う対策の強化
 - (2) インボイス制度導入の撤回
- 4 事業継続計画(BCP)の策定促進のための支援の強化

中小企業・小規模事業者の発展に向けて

I 景気・地域経済対策

景気は、緩やかに回復しているとされているが、当会の景況調査では主要 DI に改善はみられるものの、その大半は依然マイナス域にあり、実感に乏しいという声がいまだ強い。

災害復旧工事など公共投資の増加やインバウンドを中心とした観光消費の拡大といった好材料はあるものの、地域では少子・高齢化や人口減少、基幹産業の衰退、JR の路線縮小など、経済活動は停滞しており、中小企業・小規模事業者の経営環境は厳しさを増している。

地域に好循環をもたせ、その効果を持続させるためには、地域経済の主役である中小企業・小規模事業者の事業活動を活発化させることが必要不可欠である。

そのために、付加価値の高いものづくり産業の振興を図り、食と観光を本道経済をけん引する産業へと発展させて力強い産業群を形成するとともに、そのインフラとして欠かせない道路、鉄道などの物流・交通網や電力供給の維持、拡充にも最大限の力を注ぎ、経済全体を底上げする対策を一層強力に講じること。



議案説明者 藤田道南支部長
(函館駅二商業協同組合 理事長)

[要望事項]

- 1 地域が好循環を実感できる景気対策
- 2 ものづくり産業の一層の振興
- 3 「食」と「観光」の強みの最大化
- 4 環境変化に対応した水産業・林業関連事業者対策
- 5 地域の再生に向けたきめ細やかな対策
- 6 公共事業の確保と計画的な実施
- 7 北海道全域の強靱化の推進
- 8 低廉で安定的な電力供給に向けた早急な対策
- 9 道路交通機能の維持・強化
- 10 地域鉄道網の維持と新幹線の早期延伸

II 中小企業・小規模事業者対策

中小企業・小規模事業者は、地域の経済と雇用の担い手として、地域を活性化させ、発展に導く重要な役割を果たしてきたが、グローバル化や情報化の進展、社会の成熟化、人口の減少など経済社会の構造変化が進む中、需要の減少や市場の縮小により事業活動が停滞し、活力の低下が懸念される。

地域が閉塞した状況から脱し、経済の好循環と持続的発展を実現するためには、中小企業・小規模事業者の事業活動を活発化させることが何よりも重要である。そのために経営基盤の強化、人材の確保、事業承継と資金調達の円滑化、経営革新や生産性向上などを促進させる対策を強化するとともに、経営上の問題を解決するためのきめ細やかで実効性のある支援を積極的に行うこと。



議案説明者 小澤釧根支部長
(釧路北部事業協同組合 理事長)

[要望事項]

- 1 「ものづくり補助金」の継続実施
- 2 中小企業連携組織対策事業の推進
- 3 外形標準課税の中小企業への適用拡大の反対
- 4 事業承継円滑化対策の一層の強化
- 5 中小企業振興基本条例の制定促進
- 6 事業活動を促進するための支援策の強化
- 7 政策金融の機能の維持・強化
- 8 地域金融機関の役割機能の発揮

Ⅲ 官公需対策

国は毎年度「中小企業者に関する国等の契約の方針」を閣議決定し、道も同様に「中小企業等に対する受注機会の確保に関する推進方針」を策定し、中小企業・小規模事業者の受注機会の増大のため、各般の手立てを講じているが、それぞれの契約現場での意識は高まっておらず、中小企業・小規模事業者への発注は十分とはいえない状況にある。

官公需適格組合制度や国及び道の方針の趣旨を出先機関を含めた発注部局や市町村に対して周知徹底するとともに、分離・分割発注や適正価格発注、随意契約などの推進を図り、地域の経済・雇用に重要な役割を果たしている中小企業・小規模事業者の官公需の受注機会を増大させること。



議案説明者 山田副会長
(情報創造事業協同組合 相談役)

【要望事項】

- 1 受注機会の確保と増大
- 2 官公需適格組合制度の活用と点数加算制度の適用
- 3 分離・分割発注及び少額随意契約の積極活用
- 4 適正な単価設定による発注
- 5 低入札価格調査制度及び最低制限価格制度の積極的な適用
- 6 監理技術者等の在籍出向の要件緩和と実効ある運用
- 7 新規事業者の受注機会の確保

Ⅳ 商店街対策

商店街は専門性を持つ異業種の集積として、地域の雇用や経済を支えるとともに、買い物やサービス提供の場としてだけでなく、高齢化する地域住民の生命線としての機能、生活環境そのものである街の治安を守る機能、青少年の健全な育成に係る機能に加え地域の歴史・文化を伝承・創造する場として、公共的な高度生活インフラとしての役割を担っている。

急激に人口減少や少子高齢化が進む中、地域の経済やコミュニティを支える中核的組織として、まちづくりに果たす商店街の役割を明確化し、中長期的な観点からその取組を重点的に支援すること。



議案説明者 菊池常任理事
(北海道商店街振興組合連合会 理事長)

【要望事項】

- 1 まちづくりを支える中核的組織としての位置づけの明確化
- 2 まちづくりを支える中核的組織としての多様な取組に対する支援
- 3 法人格を持った商店街組織に対する措置
- 4 組織の運営強化に向けた支援
- 5 地域を守る減災・防災の備えに対する措置

中央会会長表彰

長年にわたって組織の強化や事業の発展に功績のあった、優良組合4組合、組合等功労者29名(役員15名、組合員14名)、優良組合専従者4名と本会の永年勤続優良職員3名に対して北海道中央会会長による表彰が行われ、当日出席された方たちに会場で尾池会長から表彰トロフィーが贈呈されました。おめでとうございます!(敬称略)

優良組合

函館車両整備協同組合(理事長 川村 泰章)
旭川家具工業協同組合(理事長 渡辺 直行)
登別ガス協同組合(理事長 齊藤 正史)
道南公益清掃事業協同組合(理事長 齊藤 崇)

組合等功労者

〈役員〉

荃津 俊爾(千歳市環境整備事業協同組合 副理事長)
笹山 喜市(戦略経営ネットワーク協同組合 専務理事)
若杉 雄一(札幌塗装工業協同組合 元理事長)
村田 恒雄(札幌公衆浴場商業協同組合 理事)
後藤 茂夫(札幌鉄工関連協同組合 理事)
山本 清和(札幌鉄工関連協同組合 理事)
齋藤 康之(北海道表具内装業協同組合 理事)
須田 則夫(札幌電気工事業協同組合 理事)
谷坂 弘之(札幌電気工事業協同組合 理事)
蔵口 武美(札幌電気工事業協同組合 監事)
川村 泰章(函館車両整備協同組合 理事長)
鶴岡 浩一(道北電気工事業協同組合 理事)
松井 茂樹(釧根電気工事業協同組合 理事)
大友 淳(釧根芝生協同組合 前監事)
柴野美智子(岩見沢管工事業協同組合 副理事長)

〈組合員〉

有限会社やまでん(札幌電気工事業協同組合 組合員)
代表取締役 山本 幸博
株式会社高橋電気設備工事(札幌電気工事業協同組合 組合員)
代表取締役 高橋 光一
横田設備工業株式会社(札幌鉄工団地協同組合 組合員)
代表取締役 横田 昇
三和サービス株式会社(札幌鉄工団地協同組合 組合員)
代表取締役 阿部 真人
日米礦油株式会社(札幌鉄工団地協同組合 組合員)
代表取締役 太田 重彦

日本パーカライジング株式会社
(札幌鉄工団地協同組合 組合員)
代表取締役 里見 多一
夕張環境清掃株式会社(北海道環境整備事業協同組合 組合員)
代表取締役 池元 敬三
医心堂(北海道鍼灸マッサージ業協同組合 組合員)
山岸 宏彰
株式会社協栄土建(千歳市環境整備事業協同組合 組合員)
代表取締役 前田 浩志
共創技建株式会社恵庭支店
(恵庭まちづくり協同組合 組合員)
支店長 杉澤 則昭
街道建設株式会社(恵庭まちづくり協同組合 組合員)
代表取締役 街道 克之
中里建設運輸株式会社(恵庭まちづくり協同組合 組合員)
代表取締役 中里 邦洋
有限会社エルム設備(恵庭まちづくり協同組合 組合員)
代表取締役 津幡 重宏
有限会社オガワボデー工業
(帯広地方自動車車体整備協同組合 組合員)
代表取締役 小川 孝一

優良組合専従者

太田美年子(情報創造事業協同組合 職員)
高瀬 学(北海道木材市場協同組合 営業部 営業課長)
瀧 由香(千歳市環境整備事業協同組合 道路維持課 主任)
坂本 明博(函館清掃事業協同組合 係長)

中央会永年勤続優良職員

玉田 彰
今井 昭司
津川 了也



記念講演

恒例の記念講演は、皇室評論家の高清水有子さんを講師に迎えて行われました。

高清水さんは、平成元年から秋篠宮家を中心に情報番組で皇室取材を担当し、現在は皇室番組のアドバイザーやコメンテーター、執筆・講演活動のほか、歴代天皇の詔勅研究にも携わるなど、皇室にまつわる活動を幅広く展開されています。「平成から令和へ 世界に誇る私たちの皇室」と題したお話は、現在世界で唯一我が国の天皇だけがキング(王)ではなく、エンペラー(皇帝)と呼ばれる理由や、国民に寄り添う姿が多く、尊敬を集めた上皇様のさまざまなエピソードなど、長年の皇室取材の経験を元にした内容で、元号が令和に改まって初の記念講演にふさわしい内容となりました。



講師 高清水 有子氏

懇親パーティー

記念講演会終了後の懇親パーティーは、北海道中小企業青年中央会の大久保 高明会長が司会進行を務め、本会 藤枝靖規副会長の主催者挨拶の後、北海道 倉本博史経済部長の乾杯で開宴し、例年にも増して和やかな雰囲気の中に、商工組合中央金庫 佐藤秀治札幌支店長による中締めで全ての日程を終了しました。



大久保会長



藤枝副会長



北海道 倉本経済部長



商工中金 佐藤札幌支店長

information

経済産業省北海道経済産業局からのお知らせです

中小企業・小規模事業者のための無料経営相談窓口「北海道よろず支援拠点」をご活用ください!

中小企業庁では、中小企業・小規模事業者が抱える様々な経営課題に対応するワンストップ相談窓口として、各都道府県に「よろず支援拠点」を設置しています。地域を支える中小企業・小規模事業者の業務改善を通じて地域活性化を目指す、無料の経営相談窓口です。

北海道では、札幌本部のほか、地方支部である函館、帯広、釧路、旭川、室蘭、北見の全7ヶ所で合計25名の専門家が相談対応を行っています。

また、今年度から、札幌本部と地方支部をインターネットで繋ぎ、道内各地域から札幌の専門家に相談することのできる、テレビ会議システムによる経営相談を始めました。テレビ画面越しに豊富な支援実績を有する専門家からのアドバイスを受けることができます。事業者の皆様におかれましては、まずはお電話もしくはメールでお気軽にお問合せください。



お問合せ・相談
申し込み先

北海道よろず支援拠点

札幌市中央区北1条西2丁目経済センタービル9階
(公益財団法人北海道中小企業総合支援センター内)
電話:011-232-2407 E-mail:soudan@hsc.or.jp

ホームページは
こちら →



(経済産業省北海道経済産業局中小企業課)

北海道札幌市北区北8条西2丁目札幌第1合同庁舎5階 電話:011-709-1783(内2575)



めでの研究室主宰
石田邦雄氏

石田邦雄の キャリアコンサルタントの 現場から

5

講演2題

平成から令和へと元号が変わり、もう半年近くが経過する。今回は新元号になって間もない6月に聞いた二つの基調講演を話題にしたい。

まずは1つ目。6月8日と9日の両日、神奈川県川崎市で日本産業カンセラー協会主催の全国研究大会に久しぶりに参加をした。「古希を越えて何を今さら」とも思ったが、「今、働く現場をつかむ～キャリアとメンタルの融合的サポート～」という表題に惹かれたからだ。その際の基調講演はとても心に響くものがあった。語り手はNHKのキャスターである大越健介氏。タイトルは「何も知らない自分を知る」で耳に残った言葉が2つある。1つは「きょうしん」である。皆さんはこれを漢字に直すとどのようなものを連想されるだろうか？ 講演での話でもあり、正式には彼がどのような熟語で表現されたかはわからない。ただ私はそれをこう聞いた。「共振」か、あるいはもっと深く「共震」くらいの意味合いではなかろうか？と。いずれにしても“お互いに心が触れる人間関係を”ということだったように思う。もう一つ、強調されたのが「記号でものを語らない」だった。ここでいう「記号」だが、その頃、多くの事故や事件等で話題になっていた「高齢者」や「引きこもり」などを例に「それを一緒にくたにして語らない」ということのように思われた。高齢者や引きこもりといっても、「各人が皆、違う」という“多様性”を強調していたように思う。さしずめこれを産業現場に当てはめると、社長や課長などという肩書きもその一つで、要はそうしたもから離れ「各々が素の自分で語る大切さ」を訴えていたのではなかろうか。私自身のこれまでの経験を通じて、確かにそれを感じる。マスコミに身をおき、何かと職業柄、記号でものを語らざるを得ない彼だからこそとても共振するものがあった。

もう1つの講演は中小企業大学校旭川校でのことになる。20日から21日まで経営発展セミナーが開催され、全道から経営者等44名が受講した。そのメインは32期増収増益を重ね、今や北海道発のグローバル企業へと

発展した株式会社ニトリホールディングスの代表取締役会長である似鳥昭雄氏。75才という年齢にも関わらず、まさに現役。その澁刺と語る姿は年齢を感じさせないものがあり、おおいに刺激を受けた。前半はこれまでの苦勞談など、その人となりがわかり、共感しながら聞いていた。そうして途中からパワーポイントを活用しての企業の軌跡を聞くことになる。そこには「一代でここまで成長するということはこういうことなのだ」と改めて教えられたことが多かった。幾つかの言葉で紹介しよう。「先制主義で他社の5年先に行く」「リスクのないところに成功は存在しない」など、出来るかどうかは別にしても、入り口の言葉はそれなりに受け入れることが出来た。やがて後半になると段々とヒートアップしてくる。「前任者を否定しろ」を初め、「ビジョンについては“感性”や“多様性”という言葉は禁止。常に数字で語らせる」「棺桶人間になるな。挑戦をしない人間は死んでいるのと変わらない」etc.あなたがこれを聞いたらどう感じるだろう？ 正直、それを聞いた私はハタと悩んでしまった。何故ならそれを受けての「人づくり」に関連した自分の講義が控えているからだ。基調講演を大事にしながらも、カウンセラーとしての私なりの味をどう醸し出すか。何とか作戦を組み直し、2日目の講義を終えた。その時、一人の受講者が近づき、私にこう言った。「昨日は心の中にかなりモヤモヤ感があったのですが、今日の講義を聞いて気持ちがスッキリしました。頑張ってみます。有り難うございました」と。ホッと胸をなでおろしたが「経営とは幅広い情報等から、どう将来に向けて決断を下していくかですね」ということも忘れなかった。さて、経営者としてのあなたはいかに。

夏季(上期)賞与支給状況調査結果

調査結果のポイント

I 調査のあらまし

- 調査対象** 本会会員組合に加入する中小企業・小規模事業者 851事業所
- 調査期間** 令和元年6月～令和元年8月
- 回答事業所数とその内訳** 328事業所(回答率38.5%)

[従業員規模別]

業種	従業員数					合計	業種別比率
	1人～4人	5人～9人	10人～29人	30人～99人	100人～300人		
製造業	6 4.1%	21 17.4%	48 39.7%	38 31.4%	9 7.4%	122 100.0%	37.0%
非製造業	12 5.8%	49 23.8%	82 39.8%	55 26.7%	8 3.9%	206 100.0%	63.0%
全業種	17 5.2%	70 21.4%	130 39.8%	93 28.4%	17 5.2%	328 100.0%	100.0%

[従業員の雇用形態]

業種	雇用形態					合計
	正社員	パート タイマー	派遣	嘱託・ 契約社員	その他	
製造業	73.2%	9.4%	2.3%	10.2%	4.9%	100.0%
非製造業	78.7%	9.2%	0.4%	8.1%	3.6%	100.0%
全業種	76.3%	9.3%	1.2%	9.0%	4.2%	100.0%

[労働組合の有無]

業種	有無		合計
	有	無	
製造業	13 10.7%	109 89.3%	122 100.0%
非製造業	13 6.3%	193 93.7%	206 100.0%
全業種	26 7.9%	302 92.1%	328 100.0%

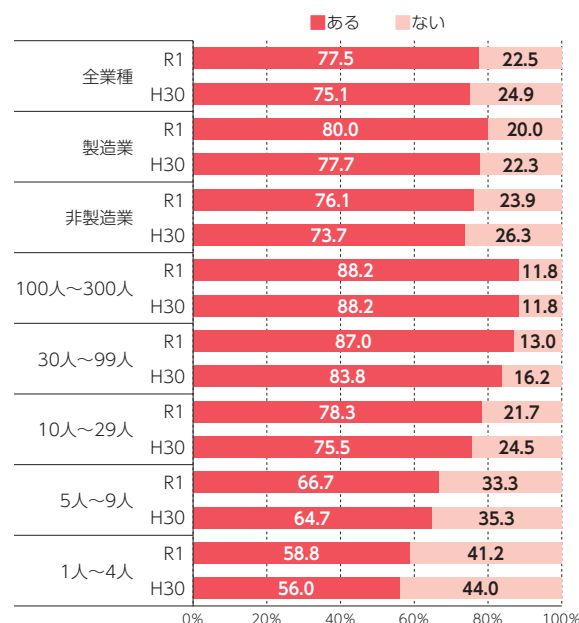
II 調査結果の概要

1 夏季賞与支給の有無

賞与を支給した事業所は全体の77.5%(前年度対比+2.4ポイント)となった。

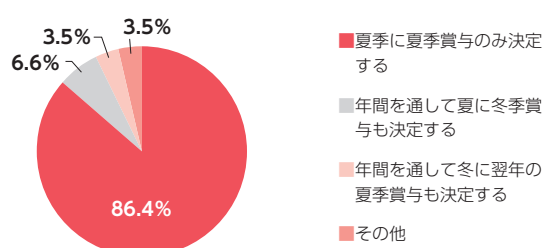
業種別では製造業が80.0%(前年度対比+2.3ポイント)、非製造業が76.1%(前年度対比+2.4ポイント)となった。

従業員規模別に見ると、「100人～300人」規模で88.2%(前年度対比±0ポイント)、「30人～99人」規模で87.0%(前年度対比+3.2ポイント)とともに8割以上が支給した。また、「1人～4人」規模の58.8%で、前年度に比べ2.8ポイントの増加となった。



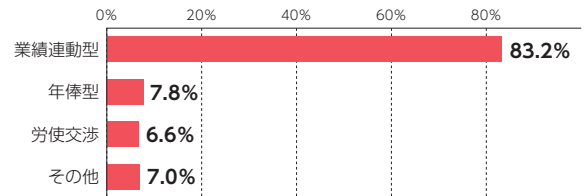
2 支給の決定時期

賞与支給の決定時期は、8割以上の企業が「夏季に夏季賞与のみを決定する」という方法をとっている。次いで、「年間を通して夏に冬季賞与も決定する」が6.6%、「年間を通して冬に翌年の夏季賞与も決定する」が3.5%となっている。



3 支給額の決定方法(複数回答)

支給額の決定方法は、「業績連動型」が83.2%と最も高く、次いで「年俸型」が7.8%、「労使交渉」が6.6%、「その他(勤務年数・業績による、勤務態度によるなど)」が7.0%となっている。



4 正社員の平均支給月数と平均支給額

平均支給月数は、全体で1.4ヶ月(前年度対比+0.1ヶ月)となっている。

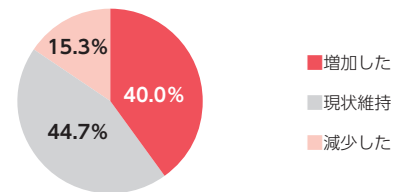
また、平均支給額については、製造業で322,076円(前年度対比+17,594円)、非製造業で306,678円(前年度対比+24,263円)となっており、製造業、非製造業ともに増加している。

(単位:ヶ月、円)

		平均支給月数	平均支給額 (正社員1人あたり)
全業種	令和元年	1.4	313,866
	平成30年	1.3	290,286
製造業	令和元年	1.3	322,076
	平成30年	1.3	304,482
非製造業	令和元年	1.4	306,678
	平成30年	1.3	282,415

5 正社員への支給額の変動

正社員の賞与支給額の変動は、「増加した」が最多の40.0%、「現状維持」が44.7%となっている。「増加した」の理由として、「企業の業績」が65.9%と最も多く、次いで「人手不足の対策」が22.7%だった。

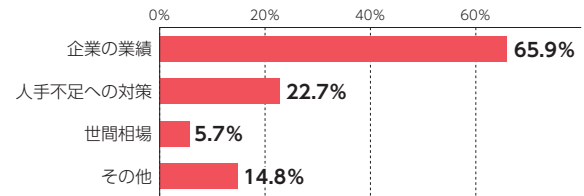


6 正社員以外の常用労働者への支給の有無

正社員以外の常用労働者(パートタイマー・嘱託など)へ賞与を支給した事業所は、全体で47.4%(前年度対比+1.2ポイント)となっている。

業種別では製造業が53.1%(前年度対比+6.1ポイント)、非製造業が43.4%(前年度対比△2.3ポイント)となった。

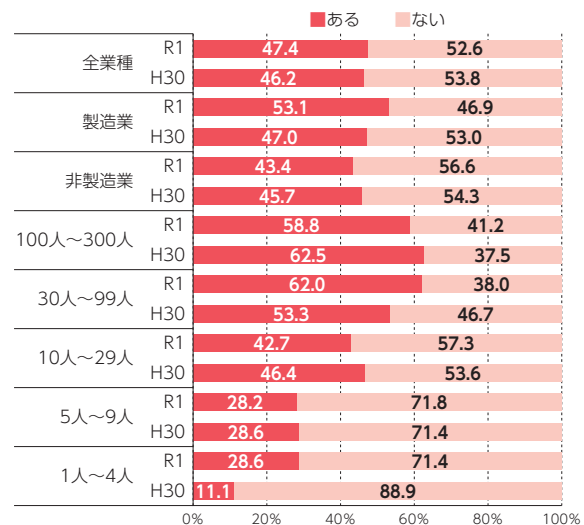
また、従業員規模別では、「30人~99人」規模で62.0%(前年度対比+6.7ポイント)と最も多い。「1人~4人」規模は大きく増加し、28.6%(前年度対比+17.5ポイント)となっている。



7 正社員以外の常用労働者への平均支給額

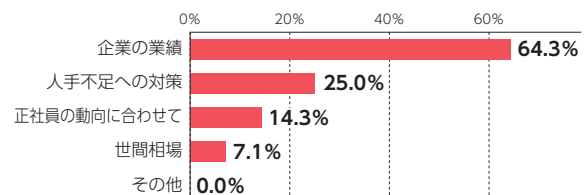
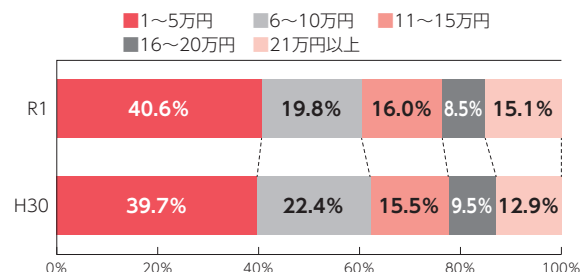
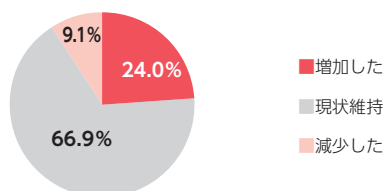
正社員以外の常用労働者(パートタイマー・嘱託など)への平均支給額は「1~5万円」が40.6%(前年度対比+0.9ポイント)と最も多く、次いで「6~10万円」が19.8%(前年度対比△2.6ポイント)となった。

11万円以上の割合が4割に増加し、特に「21万円以上」が15.1%(前年度対比+2.2ポイント)に増加した。



8 正社員以外の常用労働者への支給額の変動

正社員以外の賞与支給額の変動は、「現状維持」が66.9%と最も高く、「増加した」が24.0%となっている。さらに、「現状維持」「増加した」の理由として、「企業の業績」と答えた事業所が約6割を占めていた。





採血不要の携帯型血中脂質計測装置を用いた健康管理サービス事業の開発

第43回目は、「メディカルフォトニクス株式会社」(平成26年度補正ものづくり補助金)の取組について紹介します。

会社の概要

メディカルフォトニクス株式会社は、北海道大学の清水孝一教授の研究成果の一つである非侵襲(注射針による採血など、器具で生体を傷つけないこと)で血液検査する技術を基に、世界初となる光で血中の脂質を測定する装置の開発・販売を行う、北大発ベンチャー認定企業です。平成27年の設立以来、「素人発想、玄人実行」のスピリットで、常識にとらわれない発想から新しい常識を作り出すべく、研究開発からビジネスへとつなげるまで、情熱を持って取り組んでいます。



採血いらずで痛くない！血中脂質計測器

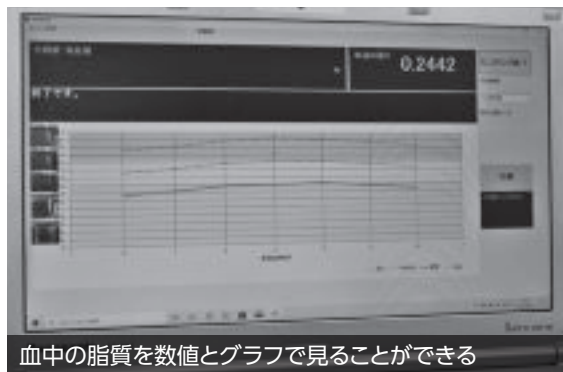
血中の脂質を検査する場合、通常であれば医療機関で採血を行い、その血液を分析する必要がありますが、同社が開発する血中脂質計測器は、腕に機器を装着するだけで、血中の脂質の検査が可能になります。

これは、液体に一方向から光を当てると、その液体に含まれている物質の量や種類によって、光が散乱し、ぼやけて見えるという原理を利用したもので

す。この原理で、腕の静脈上に光を当てることで、その光が血中の脂質にぶつかると散乱するため、その散乱度合いをコンピュータで解析し、脂質の濃度を計測する仕組みです。

また、この装置は、特に動脈硬化や心筋梗塞のリスクが高まる食後高脂血症への予防に役立つことが注目されています。

食後高脂血症とは、食後一時的に血液中の中性脂肪が上昇する症状のことで、これを放置すると心筋梗塞などの心臓病になる危険性が非常に高まります。しかし、通常健康診断で行われる空腹時の採血では異常が見つからないことも多く、発見が難しい症状でもあります。もし症状を判断したければ、食前、食後にわたって数時間の間に複数回の採血が必要になりますが、その分、体への負荷も大きくなります。そこで、同社の脂質計測器を使用すれば、手軽に食後高脂血症の測定も可能になるため、誰でも、どこでも、いつでも手軽に病気の早期発見や予防につなげることができます。



血中の脂質を数値とグラフで見ることができる

メディカルフォトンクス株式会社

代表取締役 飯永 一也

〒001-0021

札幌市北区北 21 条西 12 丁目

コラボ北海道 D ルーム

TEL 011-700-0202 FAX 011-700-0202

HP <https://med-photo.co.jp/>



MEDICAL PHOTONICS

ものづくり補助金申請の経緯

開発当初の脂質計測器は、研究用として開発されたもので、装置も大掛かりだったため、サイズが大きく、高額で、健康管理サービス用として広く一般に普及させるにはそれらの課題を解決する必要がありました。そこで、ものづくり補助金を活用し、新型の装置の試作開発に取り組みました。



本事業で開発した試作機

小型化と計測精度向上を実現

それまでは、光源にレーザー光を使用していましたが、本事業では、LED光源でもレーザーと同程度の精度を得られることが確認できたため、レーザーよりも安価で簡単な仕組みのLEDでの開発にシフトチェンジ。それによって、装置の小型化と低廉化を図ることができました。

また、計測値の誤差の要因を分析したところ、測定時の体の姿勢や動きによって、装置と腕の間に隙間ができるなどして、周囲の光が入り込むことがあり、それがノイズとなって計測値に誤差を生じさせていることがわかったので、フィルターの取付けや

ライトの周波数を変更することによって解消することができ、計測精度の向上につながりました。

スマートニゴリチェッカー「CaLighD」

本事業で開発した試作機を足掛かりに、現在、クラウドファンディングなどを活用しながら、パッケージのデザインと測定結果をスマートフォンで見えるためのアプリ開発を進め、さらなる改良を施し、スマートニゴリチェッカー「CaLighD(キャライド)」として年内の販売を目指しています。



広く一般への普及を目指し日々改良し続けている

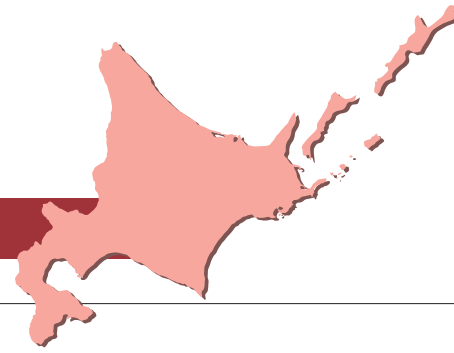
おわりに

飯永社長は「今後は脂質による濁りだけでなく、様々な数値も計測できるように挑戦していきたいです」と話しており、健康志向の高まりに伴い、個人の健康管理の重要性が増している中、家庭で血液の状態までわかる同社のキャライドは、今後、一家に一台、さらには、一人に一台のウェアラブルデバイスとして普及する可能性を秘めています。

今回は、「株式会社はこだて柳屋」の取組を紹介します。

7月の道内景況

情報連絡員レポート

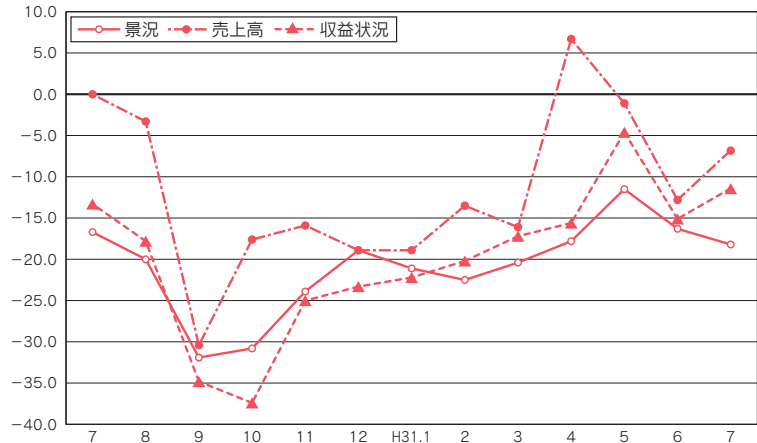


景況感に改善は見られず 厳しい状況づく

概況

主要DIの推移では、「売上高」「収益状況」で若干改善したが、「景況」は悪化した。業種別に見た前月との比較では、製造業では「収益状況」「販売価格」「取引条件」で若干改善したが、「景況」「雇用人員」が悪化した。非製造業では「販売価格」「雇用人員」以外の項目で若干改善したが、大半がマイナス域での推移となった。

主要DIの推移



景況天気図(前年同月比)

	全業種			製造業			非製造業		
	6月	7月	前月比	6月	7月	前月比	6月	7月	前月比
業界の景況	△16.3	△18.2	△1.9 ↓	△25.0	△34.4	△9.4 ↓	△11.1	△8.9	2.2 ↑
売上高	△12.8	△6.8	6.0 ↑	△12.5	△12.5	0.0 →	△13.0	△3.6	9.4 ↑
収益状況	△15.1	△11.4	3.8 ↑	△21.9	△18.8	3.1 ↑	△11.1	△7.1	4.0 ↑
販売価格	5.8	2.3	△3.5 ↓	6.3	△12.5	6.3 ↑	5.6	△3.6	△9.1 ↓
取引条件	△4.7	0.0	4.7 ↑	△6.3	0.0	6.3 ↑	△3.7	0.0	3.7 ↑
資金繰り	△5.8	△4.5	1.3 ↑	△12.5	△12.5	0.0 →	△1.9	0.0	1.9 ↑
雇用人員	△5.8	△10.2	△4.4 ↓	0.0	△3.1	△3.1 ↓	△9.3	△14.3	△5.0 ↓

(凡例) 30以上 10~29 9~△10 △11~△29 △30以下



天気図の見方 各景況項目について調査月と前年同月を比較して、「増加」(または「好転」)したという回答(構成比)から「減少」(または「悪化」)という回答(構成比)を差し引いた値(D・I)をもとに作成。その基準は上記のとおりである。

製造業

- ・暑い日が続くと家で調理しなくなるため、売上は落ちる。(水産食料品/全道)
- ・人材不足は相変わらず。各社人材確保のため、様々な企業努力をしているように、収益は減少。また、原材料、人件費、包材、物流費が上がる中、思うような値上げが出来ず収益が減る一方。(めん類/全道)
- ・6月単月で、味噌は前年比減。道内の1~6月の累計では前年対比、味噌100.3%、醤油99.3%。7月以降の出荷に期待したい。(味噌・醤油/全道)
- ・7月は低温、雨続きの天候が影響し、飲料に対する需要が伸び悩んだ。組合員の苫小牧市内のホテルの話だが、韓国からの旅行客のキャンセルが相次ぎ売上予算に狂いが生じてきている。全道に広がっていることと思うが、飲料業界にも影響は出てくるのが懸念される。(飲料/全道)
- ・製材市況は、カラマツ、エゾ・トドマツは保合。原木市況も、カラマツ、エゾ・トドマツは保合。カラマツ原木は、回復している地域もあるが不足感はまだある模様。製材の受注は8月くらいまではあるようだ。ラミナの動きがやや低調。エゾ・トドマツ原木は、例年並みまで回復しているが、地域差がある。いまだに小径材は不足している模様。原木価格が高値であることから製品の値上げもしたが、ここに来て受注にかけりがある企業も出て来ている様子。(一般製材/全道)
- ・選挙の年のため発注が遅れているが、今後道内の工事において需要が見込め

- る。国の補正額は、前年を下回る予想。(業業・土石製品製造業/全道・砂利)
- ・自動車、鋳鋼品、建設機械は普通。水道資材、農業機械・一般鋳物はやや悪い。米中貿易摩擦の影響が鮮明になってきている。運賃の値上げ、労務費や運賃コストの上昇で負担が拡大している。景気の落ち込みで労働力不足は緩和傾向。(鉄鋼/全道)
- ・組合員の業況
厳しい経営環境におかれている。この時期に働き方改革等に対応しながら人材の確保維持と育成を行っていくことは簡単ではないと思われる。熟練技能者の退職、年齢構成の偏りなどで思うように技能伝承が進んでいない。
- ・造船業界の状況
為替動向は、5月以降ドル/110円を切る。円高が続いており収益の低下要因になっている。韓国、中国造船の安値受注攻勢に苦しんでいる。(金属製品/函館)
- ・建設業界の人手不足がより深刻な状況に加えて、資材の調達も難しい状況となっている。大手ホームセンターがチラシ広告から新聞に直接広告を掲載し始めており、中小印刷業者にも影響が出始めている。保湿成分のある高級ポケットティッシュの需要が増しており、製造している業者は設備拡大を図っているが、生産が追いついていない。(金属機械工作/札幌)

非製造業 (卸・小売・商店街・サービス業)

- ・事務機器、科学薬品等企業向け商品は堅調であるが、一般消費者向け商品はやや低調に推移している。雑貨類では季節商品の動きが鈍く定番商品は底堅く安定している。靴履物ではスニーカー、スポーツカジュアルが順調だが、サンダル類が不振。商品の先読みが難しくなっている。在庫削減により物流の効率化を図る動きとなっている。団地再整備は12月の建物完成に向かって順調に工事が進行している。(各種商品/札幌)
- ・令和になって初めての夏を迎え、十勝は当初、雨や曇りの日が多く、7月後半になると急激な真夏日や猛暑日が続き、各組合員は商品の仕入れや販売において天候や気温の予測がつかない部分や従業員への暑さ対策にも苦労したと思われる。(各種商品/帯広)
- ・10月1日からのキャッシュレス・消費者還元事業において、A型決済事業者(キャッシュレス発行事業者)、B型決済事業者(キャッシュレス加盟店支援事業者)登録手続きが終わり、加盟店募集を開始している。(各種商品/札幌)
- ・食料品をはじめ生活必需品の売上が安定して堅調であるが、QR決済をはじめ他社との競争が激化している影響からか、前年より微減となった。キャッシングにおいても、前年より減少し、収益では取引経済条件の低減により悪化している。(各種商品/旭川)
- ・季節商品の小樽産ういが、中元商品となり、各店売上高が増したが、ういには価格や注文数の取りまとめなどの販売条件が毎日違うため、忙しいわりには収益が思うほどなかった。(各種商品/小樽)
- ・7月取扱高は、前年比102%の状況。天気が良い日が多かった影響か、少し商店街の人通りが良かった。10月消費税によるキャッシュレス消費者還元事業の参加加盟店申込み受付が本格的に開始されているが、販売店によっては良く理解されていない場合が多く、これから実施に向けて受付が混み合いトラブルとならないことを望む。(各種商品/苫小牧)
- ・7月の各組合員の状況について
7月の各組合員の状況です。特に衣料品関係の組合員からは天候不順の影響もあり、厳しい状況が続いたとの声が多かった。他の業種においても増税前が駆け込み需要的要素も感じられず衣料品関係同様の声が多かった。(各種商品/釧路)
- ・ニューヨーク市場のWTI価格は7月1日59.09ドルで先月6月のスタートから見て5.6ドルの反発でスタートした。これは米中の貿易協議再開合意で需給回復思惑並びにロシア、サウジがOPECの減産合意を年内とその後数か月続けると発表したことが反発の要因となった。その後中東情勢の悪化、米国とイラン関係悪化の警戒感とその後緊張状態の緩和等種々の要因も含めて反発反落を繰り返し7月31日のWTI原油価格は58.58ドルとなっている。
- ・組合員情勢
7月卸値は若干の値上げで推移し、小売店の販売価格も修正されず推移した。

- 取支状況では従来と同じく量販店の安値攻勢により、一部厳しい利益口銭の圧縮にて推移している。(燃料小売業/旭川)
- ・週末の天候が良かったため、売上が回復してきたようだ。(自転車・自動車/全道)
- ・インパウンドのお客様が減っている。売上が前年より落ちた。入荷はイカ、さんま、鮭等が良くない。(各種食料品/札幌)
- ・夏休み、観光シーズンを迎え、入店客数も増加に転じている。外国人観光客も順調に入店した。夏に合わせた子供向けのイベント開催により集客にもつながり、臨時アルバイトを採用した点では、雇用人員の増加となっている。(鮮魚/釧路)
- ・組合の昨比94.7%。スーパー、食料品関連の昨比は92.7%、家賃販売関連は昨比92.5%、ホームセンター・金物関連は昨比97.2%。最近では全体として7%近くの大きなダウンとなったが、利用者数は98.2%で、それほど下がっていない。一部食品関連の値上がりの影響の可能性もある。(各種商品/芦別)
- ・7月の販売数量は、後半夏日などが多かったこともあり、エアコン利用等によりガソリンの販売量は大幅に増えたが、石油製品全体では、消費者の節約基調が変わっていないこともあって、前年同月比減となっている。また、節電PR等が拍車をかけていることもあり、消費者の節約意識は一層活発となっており、経営環境は依然厳しい状況が続いている。(燃料/全道)
- ・新車価格の上昇により、小売単価も少々上がった。営業マン等の人材の確保が大変とのこと。(中古自動車/札幌)
- ・国内のシステム開発需要は旺盛でSEの稼働率も高まって大手システム開発企業を中心に収益が拡大している。特に、製造業を中心に生産性の改善を目的とした、AIやIoT、RPAのシステム開発投資が伸びた。今後はさらに、自動車向けの車載組み込みソフトの開発、キャッシュレス決済に絡むQRコードの決済システム、次世代通信規格[5G]関連のネットワークシステム構築等のシステム開発投資の拡大が続く可能性が高い。その開発需要は道内の中小受託開発IT企業に少なからず発注されることになりそうで、すでに、仕掛かり案件の継続や新規案件の打診が来ている。また、2020年1月にPCの基本ソフト(OS)「ウィンドウズ7」のサポートが終了する。米マイクロソフトのサポートが終了すれば、セキュリティの脆弱性や不具合の更新プログラムが提供されず、使い続けるリスクが高くなるため、買い替え需要が世界規模で発生すると予測され、PCのフル生産が続いているという。国内では大企業の新OS「ウィンドウズ10」への移行が進んでいるが、道内中小企業でもこれを機に、10月の消費税率変更(軽減税率の導入)へのシステム変更と合わせて、自社サーバーからクラウドサービスへの乗り換えも一緒に片付けたいと考える企業が多く、中小IT企業への問い合わせが増加している。(ソフトウェア/全道)

非製造業 (建設・運輸業)

- ・7月の業況は、組合において電力関連工事で新電力以降に伴う計測器取替工事(スイッチング)は前年同月に比較して3割程度の減少。この先の見通しも減少すると予想されるが9月位まで様子見していきたい。一般電気工事は、引き続き公共はやや好調、民間住宅は昨年より減少している。(電気工事/全道)
- ・地域の実情と組合員の業況
今年の天候は、日照不足で曇天の日が多く、秋の収穫時期の作物への影響が懸念される。また、加盟業者の社員は各現場に張り付いており、日々の個人住宅やアパートなどの水廻りのトラブルに関する修繕は1~2ヶ月先となっている。公共事業及び民間工事ともに自然災害の影響もなく、順調な進捗状況で、前年同期並みの受注を見込んでいる。
- ・問題点
10月までの工期の事業は、ほぼ発注されており、後半の市の補正予算情報がない状況。(管工事/名寄)

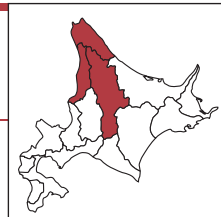
- ・全般的には荷動きは少ないようだが、後半から野菜物が動き始めた模様。人手不足は進行中である。(一般貨物自動車運送/小樽)
- ・青果物は、産地によって出荷量のバラつきがあるが概ね良好。馬鈴薯、玉葱、は昨年より出来は良い。一般カーゴに関しては、前月に引き続き良くない。鉄骨、部材関係も落ち込んでいる。本州からの到着貨物も減少傾向にある。域内輸送は、まずまずの状況にある。飲料関係は前半荷動きが悪かったが、下旬以降の猛暑もあり取り戻しつつある。(一般貨物自動車運送/石狩)
- ・売上高は前年同月比4.3%減少、乗務員数は前年同月比6.9%減少、6月分チケット取扱高は前年比6.8%減少。(一般乗用旅客/旭川)
- ・昨年の地震に伴う災害復旧工事により、ダンプ業者は需要が高まり、運賃や取引条件は好転しているが、業界全体ではまだ活況とはいかない。(一般乗用旅客/苫小牧)

支部だより



上川・宗谷支部(旭川市)

所管／上川・宗谷総合振興局・留萌振興局管内
駐在職員／西村事務所長・増田主任・毛利主事



旭川大雪観光文化検定を受験してみませんか

旭川商工会議所では、毎年秋に『旭川大雪観光文化検定』を実施しています。

これは、旭川市と周辺の町に関する歴史や文化、産業、暮らしなどの多分野にわたり、旭川・大雪に関する精通度を認定する検定試験で、地域の魅力を観光客に自信を持って伝えることができる人材の育成を目的につくられたものです。

試験は、1級と2級の区別があり、合格すると合格証書とともに認定証カードが交付されカードを提示すると、市内の観光施設等の入場料の割引や



免除など、さまざまな特典を受けることができます。

「チャレンジしてみたい！」

という方に対しては、読むだけでも楽しい公式テキストブック『旭川魅力発見伝 第2版』が、旭川商工会議所や市内の書店で販売されています。

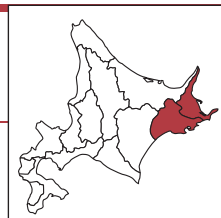
また、旭川市と周辺の町の歴史や文化・観光名所などを総合的に学ぶことのできる旭川魅力発見伝セミナーも開催されます。旭川・大雪圏地域に思い入れのある方は、ぜひ挑戦してみてください。

試験日程、受験料、セミナー案内等、試験の詳細につきましては、下記ホームページをご確認ください。

令和元年度検定試験日程：11月3日(日・祝)
会場：道北経済センター(旭川市常盤通1丁目)
HP：<http://www.ccia.or.jp/examination/akj/>
または、『旭川大雪観光文化検定』で検索。

釧路支部(釧路市)

所管／釧路総合振興局・根室振興局管内
駐在職員／田口事務所長・尾崎主事



31年ぶりの商業捕鯨再開！

我が国が、国際捕鯨委員会(IWC)を脱退したことを受け、釧路沖でも31年ぶりに商業捕鯨が再開され、7月1日には釧路北埠頭で出港式が行われ、小型船5隻が汽笛を鳴らし出港しました。

初日は、ミンククジラが2頭、同埠頭に水揚げされましたが、これまでの調査捕鯨とは違い、船上で血抜きや内蔵処理が可能となったため、鮮度の良い肉などが地元のほか、札幌、旭川、仙台、石巻などへも出荷されました。

市内では、4日に飲食店、市場等でクジラ肉が流通し始め、釧路和商市場では、多くの店



捕鯨に向け出港する小型船

舗で午前中のうちに完売となりました。

釧路沖での捕鯨は、7月7日に一時終了し、それまでに計12頭が捕獲されました。今年の太平洋沿岸のミンククジラの捕獲枠は32頭で、9月に再開後、残り20頭の捕獲を目指します。



捕獲されたミンククジラ

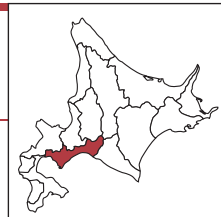
釧路魚商業協同組合(組合員77人)の中川隆理事長は、「商業捕鯨の再開を機に、釧路の水産業・商業が活性化することを期待したい」と、話していました。

クジラ肉は、様々な部位を多彩な食べ方で楽しむことができる魅力的な食材です。釧路で、美味しいクジラ肉を味わってみてはいかがでしょうか。



胆振支部(室蘭市)

所管/胆振総合振興局管内
駐在職員/尾崎事務所長・大西(雅)主事



第9回苫小牧漁港ホッキまつり

苫小牧市が日本一の水揚げ量を誇るホッキ貝は、タウリンやカリウム、マグネシウム、鉄といったミネラル成分が豊富で、血液を作るのに必要な栄養素が豊富に含まれていることから、貧血や肌の不調が気になる方に特におすすめの食材です。

苫小牧市では、特産品であるホッキ貝を広くアピールするためにホッキづくしのイベント「苫小牧漁港ホッキまつり」を開催しています。

今年で9回目を迎えるこのイベントは、貝の販売はもちろん、ホッキを鉄板で焼き上げるジューシーな貝焼きやホッキカレー、ホッキごはんなど、様々なメニューが味わえるほか、その他海産



物の販売やステージイベントなど、多彩な催しが繰り広げられるため、子供から大人まで楽しめる内容になっています。

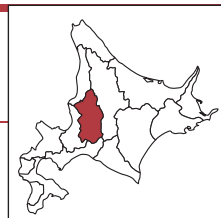
例年、ホッキ貝の販売には、午前5時過ぎから市民らが姿を見せ始め、市内はもとより道内各地からも多くの方が訪れ、販売開始の午前9時前には1000人を超える長い行列ができるほどの大盛況ぶりで、そのほかの海産物も含めて完売になってしまいます。

今年の開催は10月20日を予定しており、食欲の秋、行楽の秋にぴったりのイベントですので、ぜひ足を運んでみてください。



空知支部(岩見沢市)

所管/空知総合振興局管内
担当/連携支援部 伊藤主任



「炭鉄港」が日本遺産に認定されました！

空知管内の6市(赤平、夕張、岩見沢、美唄、芦別、三笠)3町(栗山、月形、沼田)と小樽市、室蘭市、安平町で構成する炭鉄港(たんてつこう)推進協議会が日本遺産の申請をしていた炭鉄港のストーリーが、5月20日に文化庁から認定を受けました。

日本遺産とは、世界遺産登録や文化財指定など、登録・指定をすることによって価値付けを行い、保存を担保するものとは違い、地域に点在する有形・無形の様々な文化財をストーリーによりパッケージ化し、その魅力を広く発信するものです。それによって人材育成、伝承、環境整備の取組を効果的に行い、



地域のブランド化やアイデンティティの再確認をすることをねらいとしています。

今回認定された炭鉄港は、空知の「石炭」、室蘭の「鉄鋼」、小樽の「港湾」とそれらをつなぐ「鉄道」を合わせた造語です。我が国の近代化とともに発展し、やがてエネルギーの主役の座を奪われて急速に衰退した石炭産業を核とする産業施設群には、今でも目を見張るものが多く残っており、それらを過去と未来を結ぶストーリーとして紡いだことが評価されました。

7月には、炭鉱の立坑やズリ山、線路、煙突などをデザインしたロゴマークも決まりました。

詳しくは、WEBで「炭鉄港」と検索して、そのストーリーの世界をのぞいてみてください。

中小企業大学校旭川校おすすめ研修のご案内

各市町村・金融機関・商工会議所・商工会等で助成制度があります。
詳細は、中小企業大学校旭川校（Tel：0166-65-1200）までお気軽にお問い合わせ下さい。

コース No.
18

納期管理講座

納期短縮のニーズに応える 生産管理の進め方

10月2日（水）～10月4日（金）

受講料：32,000円（税込）

対象者：管理者、新任管理者、その候補者

研修のねらい

生産管理の全体像を押さえた上で、生産計画の立て方と工程管理の実践法を演習を交えて学びます。また、納期遅れが発生する要因の捉え方と対応策の考え方を踏まえ、自社の納期管理の実態を踏まえながら課題と今後の対応策の検討に取り組みます。

カリキュラム概要

- ◆生産計画と工程管理
- ◆生産スケジュールの立て方と管理のポイント
- ◆自社の納期管理の改善検討（演習）

講師

株式会社アティックフェイス
代表取締役 顯谷 敏也氏

コース No.
19

実践で学ぶ！営業計画の作り方

マーケティングの基本と 成果を上げる営業計画

10月10日（木）～10月11日（金）

11月14日（木）～11月15日（金）

受講料：36,000円（税込）

対象者：経営幹部、管理者、その候補者

研修のねらい

マーケティングの基本と営業戦略・営業計画の立て方を理解した上で、インターバルを活用して実際に自社の営業計画の立案に取り組むとともに、営業プロセスのPDCAサイクルの回し方と、組織的な営業活動の進め方を学びます。

カリキュラム概要

- ◆営業計画のベースとなるマーケティング
- ◆営業戦略・営業計画の立案プロセス（演習）
- ◆営業マネジメントのポイント

講師

株式会社ジェニューインバリューコンサルティング
代表取締役 窪田 克彦氏

コース No.
20

人事・労務管理講座

労務の基本から労務トラブル対応 まで！押さえておきたい労務管理

10月16日（水）～10月18日（金）

受講料：32,000円（税込）

対象者：管理者、新任管理者、その候補者

研修のねらい

管理者として押さえておきたい労務管理の基本、法律改正のポイントを学びます。また、トラブル事例等から企業が備えるべき労務管理を学び、自社の労務管理の点検に取り組みます。

カリキュラム概要

- ◆人事・労務管理の基本と実務
- ◆管理者として押さえるべき最新の法律改正等
- ◆採用と人材の定着・活用
- ◆労務発生トラブル発生の実例と対応（演習）
- ◆自社の労務管理の見直し（演習）

講師

やなぎざわ労務マネジメント
代表 柳沢 隆氏

コース No.
21

強い組織づくりのための講座

人も会社も成長できる！ 人材育成のもう1つのアプローチ

10月23日（水）～10月25日（金）

11月20日（水）～11月22日（金）

受講料：55,000円（税込）

対象者：経営幹部、管理者、その候補者

研修のねらい

働きやすい環境を整え、社員のやる気と能力を引き出す強い組織をつくるために、自社で必要となる取り組みを実践的に学びます。

カリキュラム概要

- ◆ビジョンとドメイン
- ◆自律型人材の育成と組織への貢献
- ◆課題への取り組みと成果の獲得
- ◆強い組織づくりのための具体的行動（演習）

講師

リコージャパン株式会社北海道支社
シニアコンサルタント 細川 孝広氏

SDSネットワーク 代表 渡辺 章二氏

講座内容詳細は、ホームページからもご覧いただけます。

中小 旭川

検索

資料請求や講座内容についてお気軽にお問い合わせください。
電話 0166-65-1200
住所 旭川市緑が丘東3条2丁目2-1

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部
中小企業大学校 旭川校

経営者にも
退職金を!

小規模企業共済制度



ポイント① 常時使用する従業員が20名以下
(商業・サービス業では5名以下)の個人事業主、
個人事業主の共同経営者(2名まで)
及び会社の役員の方が加入できます。

ポイント② 無理のない掛金、税制面での大きなメリット!

- 掛金は毎月1,000円~70,000円(500円単位)の範囲内で自由に選択できます。
- 掛金は全額所得控除、受取りは「退職所得扱い」(一括受取)または「公的年金等の雑所得扱い」(分割受取)となります。

ポイント③ 事業資金の貸付け・災害時のサポートもあります!

- 事業資金等の貸付制度が利用できます(担保・保証人不要)。
- 地震・台風、火災等の災害時にも貸付けが受けられます。



全国加入者
約30万人の
実績!

経営セーフティ共済制度



ポイント① 中小企業で、引き続き1年以上事業を行っている方が加入できます。

- 取引先事業者が倒産して売掛金債権等が回収困難となった時に貸付けが受けられます。
- 取引先との商取引の事実確認だけで、迅速に貸付けが受けられます。

ポイント② 無理のない掛金、税制面での大きなメリット!

- 月額5,000円~200,000円(5,000円単位)の範囲内で自由に選択できます。
- 掛金は全額「損金(法人)」または「必要経費(個人事業)」に算入できます。

ポイント③ 最高8,000万円まで貸付けが受けられます。

- 掛金総額10倍の範囲内で、回収困難となった売掛金債権等の額
- 貸付条件は「無担保・無保証人」「無利子」※ただし、貸付けを受けた場合、貸付額の10分の1の額が、積立てた掛金から控除されます。

ポイント④ 40ヶ月以上掛けていれば、

- それ以降掛金を掛けなくても、共済金の貸付けは受けられますので安心です。
- 解約しても共済金の貸付けを受けていなければ積立てた掛金の全額が戻ります。



本制度についてのお問い合わせ・お申し込みは

北海道中小企業団体中央会

〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目
プレスト1-7 3階

TEL/011-231-1919
FAX/011-271-1109

本制度は、法律に基づき独立行政法人
中小企業基盤整備機構が運営しています。

(独)中小企業基盤整備機構
共済相談室

TEL 050-5541-7171



商工中金の 中小企業組合支援

個々の企業では解決できないさまざまな課題に、連携して対応する中小企業組合。商工中金は、1936年の設立以来、一貫して組合・組合員の価値向上に取り組んでいます。これまでも、これからも、商工中金は、組合運営のフォローや補助金等の情報提供、ご融資を通じて、組合が手がけるさまざまな共同事業の円滑な発展をサポートしていきます。

商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

札幌支店	〒060-0002 札幌市中央区北二条西 3-1-20	TEL : 011-241-7231
函館支店	〒040-0063 函館市若松町 3-6	TEL : 0138-23-5621
帯広支店	〒080-0013 帯広市西三条南 6-20-1	TEL : 0155-23-3185
旭川支店	〒070-0035 旭川市五条通 9-1703-81	TEL : 0166-26-2181
釧路営業所	〒085-0847 釧路市大町 1-1-1	TEL : 0154-42-0671

<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金

検索



人を思う。未来を思う。

商工中金

北海道中小企業団体中央会

〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7 3階

TEL 011-231-1919 FAX 011-271-1109

ホームページアドレス <https://www.h-chuokai.or.jp>

発行日/2019年9月1日(毎月1日発行)

*この機関誌は、誰もが読みやすいユニバーサルデザインフォントと環境にやさしい植物油インキを使用しています。

UD
FONT

VEGETABLE
OIL INK